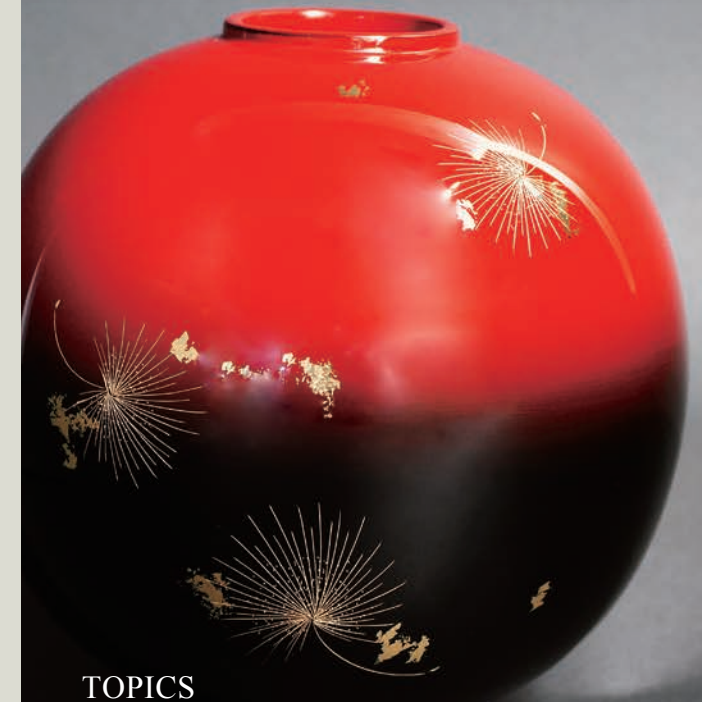




NOSAKU NEWS

July 2025



TOPICS

ウィーンで人気の曙丸花生

5月13日ウィーンを中心街に人気料理店「SHIKI」の支店として開店した酒バーと工芸品の漆器部門を能作が担当致しました。

初日から人気商品として曙丸花生が売れています。



曙丸花生 ¥51,700 (税込)
直径 13.8cm

ウィーンで人気の 日本料理店 SHIKI の支店として

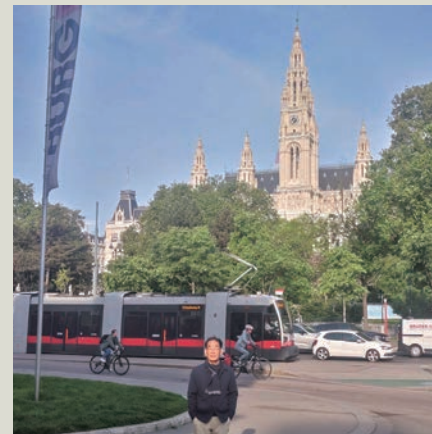
SHIKI Boutique SAKETHEK が5月13日に開店され、弊社、会長・社長が出席して参りました。

高級日本料理店として繁盛しているSHIKIのお客様方に、日本の食文化、工芸品をより広める目的で品揃えされた店内には、日本酒マネージングディレクターの岩田友里さんによってセレクトされた日本各地の日本酒が並べられ、気軽にカウンターで飲酒出来る雰囲気で作られていました。

工芸品は、弊社セレクトによる石川を代表する輪島塗、金沢漆器と九谷焼等、またリノベーションされた着物が飾られ、来場された方々に人気で多くの受注がありました。



SHIKI Boutique にて漆器を説明する岡社長



大阪・関西万博

EXPO 2025 Osaka Kansai に参加して

大阪・関西万博オーストリア館にて4月26日(土)に開催された、「オーストリア×日本 工芸の共演」に、旧知のマイスターストラーセ ハンドメイド主宰のニコラ&クリストフ ラース夫妻から招待を受け、参加しました。

国立工芸館の名誉館長を務める中田英寿氏の基調講演が行われ、「伝統と革新による文化の共創」をテーマに手工芸の未来について専門家によるトークイベントが活発に繰り広げられました。

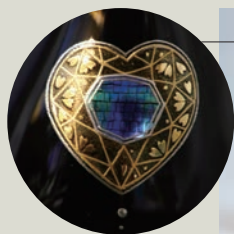
日本の伝統工芸とオーストリアの伝統工芸に共通した、「工芸と文化的アイデンティティ」から「工



岡会長がアテンドを勤めさせていただきました

漆の手触りと加賀蒔絵を楽しむ新商品 「ちさき愛おしもの」

金沢漆器は「加賀蒔絵」を施した優美な漆器で、金沢を代表する伝統工芸品ですが、今回「金沢ブランド工芸品開発促進事業補助金」を得て、漆の「小さな置物」のアイテムを制作しました。「漆に触れる」をテーマに、猫や鳥などの「ちさき愛おしもの」に金沢蒔絵の技法をワンポイント的に施しました。漆の手の平に吸い付くような、ふっくらと馴染む他の素材にはない心地を味わえます。目で見ただけではなく、ふっと触ってリラックスでき、五感を通じて豊かな気持ちになる、傍らで自分に寄り添ってくれる「ちさき愛おしもの」が生まれました。



こねこねこ coneconeco
大 ¥69,300、小 ¥38,500 (税込)

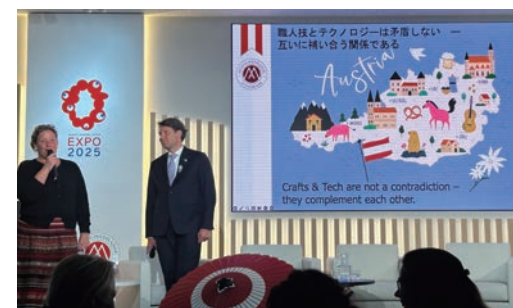
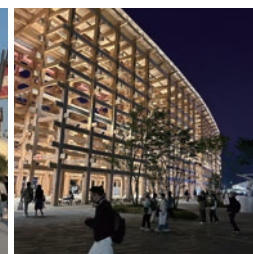


とりどり toridori
大 ¥69,300、小 ¥38,500 (税込)

伝統的工芸品産業の振興に関する 法律制定50周年記念式典

東京のキャピタル東急で開催されました。

会場内において、特別に石川県の国指定伝統工芸品の中から、輪島塗、山中塗、加賀友禅、金沢仏壇、金沢箔の実演が行われ、当時の岸田首相はじめ官僚の方々、各党派首の方々が来場され、実演者達に質問を投げかけていました。



オーストリア館の講演の様子

芸、美術、そしてデジタル化“等、未来に向けての盛沢山の内容による事例が発表されました。

PICK UP !

新商品「ちさき愛おしもの」を
予約販売いたします！
販売サイトは左のQRからどうぞ！



▲ちさき
愛おしもの小



▲ちさき
愛おしもの大



漆器の能作
ショッピングサイト
スマホやパソコンから！
<https://nosaku1780.jp>



漆器の能作 インスタグラム
能作のアレコレ、ぜひご覧ください！
フォローもお願いします！
@nosaku_kanazawa



株式会社 能作
NOSAKU SINCE 1780

〒920-0962 石川県金沢市広坂1丁目1番60号
TEL:076-263-8121 FAX:076-263-8122
E-mail : kanazawa@nosaku1780.jp
<https://nosaku1780.jp>